

パンダはかわいいのはなぜか—「縦長の目」におけるタレ目の研究 Drooping eyes in 'vertically elongated' eyes

○北岡 明佳

(立命館大学総合心理学部)

E-mail: akitaoka@lt.ritsumei.ac.jp

1. はじめに

パンダはかわいい。その理由の一つとして考えられることは、目の周りが黒く縁取りされていて、「タレ目」に見えることである（図1）。



図1

問題は、パンダの「タレ目」は、ヒトの顔のタレ目とはパラメータがかなり異なるという点である。ヒトの顔のたれ目は、目尻が下がっている目付きのことであるが、パンダの黒い縁取りほどは下がってはいない。パンダの黒い縁取りの傾きは、どちらかというとき垂直に近い。このような大きな差があるにもかかわらず、「パンダはタレ目に見えてかわいい」のはなぜであろうか。

2. 目が縦長に描かれた顔におけるタレ目表現

ヒトの目は横長であるが、マンガでは必ずしもそうではない。たとえば、アニメ版のドラえもんの登場人物の多くは、目は縦長に描かれている。一種の不可能図形である。それでも、マンガやアニメを見慣れた現代人には違和感がないのであるから、パンダの目の縁取りが垂直近くまでたれていても、その程度は許容範囲で問題ないのではないかと、という考察も可能である。しかしながら、どうやらパンダのタレ目に関しては、そういう話ではないようだ。

顔の絵において、横長の目をタレ目にするには、耳側を下げる方向に目を回転させて描けばよい。ところが、縦長の目において、その操作を行うと、つり目に見えるのである（図2右）。タレ目に見えるようにするには、耳側を上げる方向に回転させる変換（横長の目をつり目にするのと同じ変換）が必要である（図2

左）。パンダのタレ目は、ちょうどこの条件に合致する。

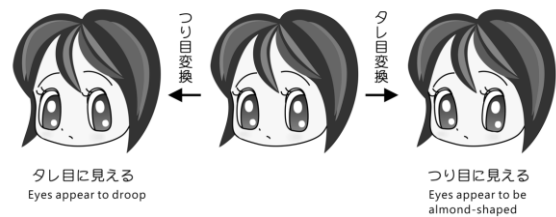


図2

ちなみに、ドラえもんの「スネ夫」はつり目顔の男の子であるが、図2右のように描かれている。

3. 目が縦長に描かれた顔のタレ目表現における目の輪郭と黒目の役割

図2では、目の輪郭と黒目の形状は、ともに縦長であった。黒目を円に保ち、目の輪郭を縦長にして、耳側を上げる方向に傾けた時は、ある程度タレ目に見える（図3左）。一方、目の輪郭は描かず、黒目を縦長に描き、黒目に同様の変換を行なった時も、タレ目に見える（図4左）。これらのことから、目の輪郭と黒目の形状は、ともに顔のタレ目知覚に貢献するようである。



図3



図4

4. 展望

「縦長の目」というのはマンガの世界にしか存在しない不可能図形のように思えるが、実際には横顔では黒目は縦長の像になっていることから、横顔の知覚との関係を考察しつつ、このテーマの研究を進めていける可能性がある。